

ワーキンググループの設置について

課題解決に向けた施策の方向性や新計画策定について、議論を深めるため、論点別にワーキングを設置する。

●文化芸術の保存・継承・創造ワーキンググループ

テーマ：これまで培ってきた京都の文化芸術を保存・継承とこれからの創造につなげるための方策について

- ・伝統文化、伝統芸能、生活文化等の次世代への継承と発信
- ・若手芸術家の活躍の場の創出 など

担当委員：池坊委員、丘委員、片山委員、小島委員、椋平委員

●文化芸術の活用と他分野連携ワーキンググループ

テーマ：京都の文化の強みの活用や観光分野との連携等による新たな市場の創造について

- ・文化財や文化芸術の活用と観光との連携
- ・コンテンツなど新たな技術の活用
- ・ビジネスと連携した文化振興方策 など

担当委員：佐藤委員、高橋委員、中村委員、矢島委員

●文化芸術による共生社会実現ワーキンググループ

テーマ：誰もが等しく文化芸術を享受できる環境の整備について

- ・障害者芸術の支援
- ・若者や高齢者の活動促進
- ・地域格差の改善 など

担当委員：奥山委員、加柴委員、畑委員、宗田委員

●人材育成と推進体制検討ワーキンググループ

テーマ：専門人材の確保等文化芸術の振興を持続的に図る仕組みの構築について

- ・芸術系大学との連携
- ・文化芸術及び計画の推進体制の整備
- ・文化を育てるための財源確保方策 など

担当委員：栗山委員、高階委員、堀木委員、松山委員